システムJシリーズ
洗面化粧台

TOTO

取扱説明書 保証書付

■このたびは、TOTOシステムJシリーズをお求めいただきまして、まことにありがとうございました。
この説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
■この説明書は、大切に保存しておいてください。
■水栓に関する内容は、専用の説明書にのせていますので、この説明書とあわせてよくお読みください。

もくじ

TOTO 東陶機器株式会社

商品のお問合せはTOTOお客様相談室へ

0120-03-1010
受付時間：平日 9:00〜18:00
土・日・祝日 10:00〜18:00
（夏期休暇・年末年始を除く）
インターネットホームページ http://www.toto.co.jp/

補修部品のご購入はTOTOパーツセンターへ

0120-8282-55
受付時間：平日 9:00〜18:00
土・日・祝日 10:00〜18:00
（夏期休暇・年末年始を除く）

修理についてのご用命は東陶メンテナンス㈱へ

0120-1010-05
受付（年中無休）
受付時間：関東・甲信越地区 8:00〜20:00
：上記以外の地区 9:00〜20:00
訪問修理（年中無休）
営業時間： 9:00〜18:00

商品に関するご相談や修理については、下記のお取付工事店・販売店へ

本　社　〒802-8601 北九州市小倉北区中島2-1-1 ……………… (093) 951-2111

2002.10
W06123 (S)

安全上の注意

安全のため必ずお守りください

ご使用の前に、この「安全上の注意」をよくお読みの上正しくお使いください。

- この説明書では、商品を安全に正しくお使いいただくために、必ずお守りいただくことを、⚠警告、⚠注意にわけてお知らせしています。あなたや他の人々への危害や物的損害を未然に防止するために、必ずお守りください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる場所に、必ず保存してください。

表　示	意　味
⚠警告	この表示の欄の内容を無視して誤った取扱いをすると、死亡または重傷などを負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意	この表示の欄の内容を無視して誤った取扱いをすると、傷害または物的損害が発生する可能性が想定される内容を示しています。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

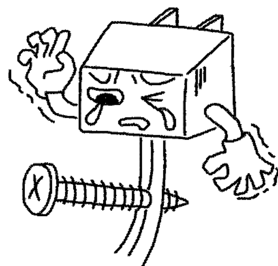
🚫	このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。

⚠ 警　告

電気コードを傷つけないでください



電気コードを傷つけると漏電及び火災のおそれがあります。

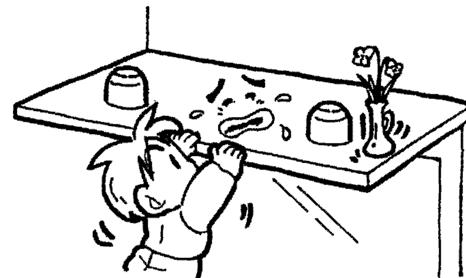


⚠ 警　告

カクテルボード・ダウンライトボードに物をのせたり、手をかけないでください



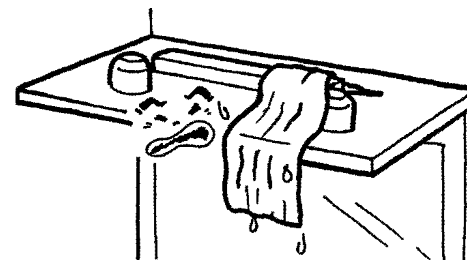
- ボードが外れ、ケガの原因になります。
- 液体の入った容器等を置くとこぼれて電気部品の故障や漏電による感電のおそれがあります。



カクテルボード・ダウンライトボードのランプカバー上部を、タオル等でおおわないでください



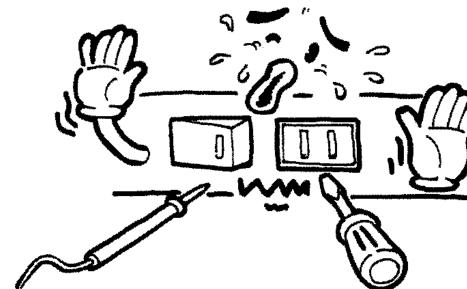
熱がこもって火災の原因となります。



電気器具はご自身で分解したり修理は行わないでください



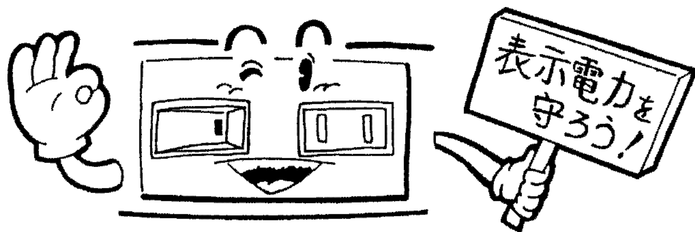
発火、感電のおそれがあります。



⚠ 警告

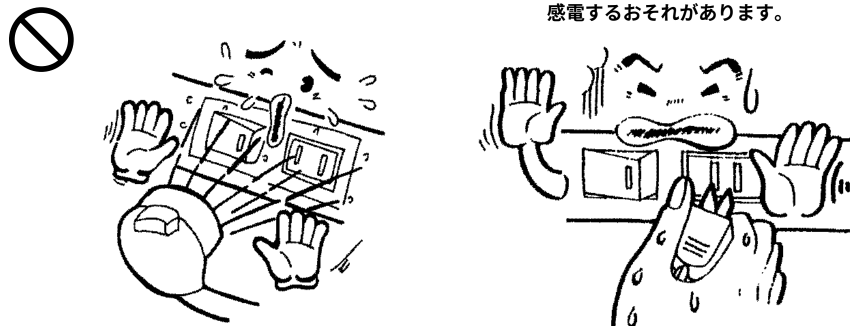
コンセントを使用する際は絶対に表示電力を守ってください

表示電力（コンセントの近くに表示）をこえると火災のおそれがあります。



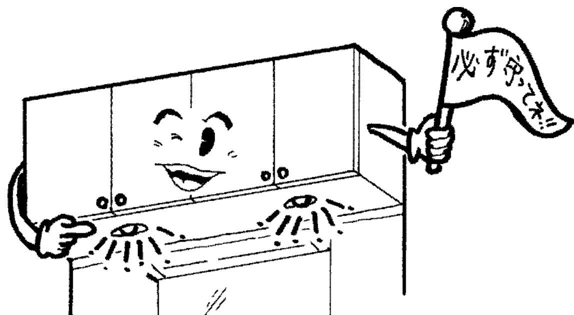
スイッチやコンセント部分に水をかけたり、ぬれた手でさわらないでください

感電するおそれがあります。



ボールランプの交換は必ず指定のものを使用してください

高温になり、火災の原因となります。

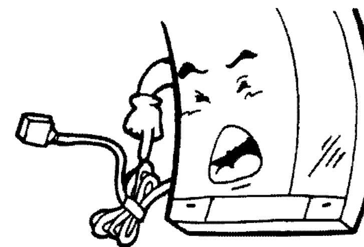


⚠ 警告

コードをたばねたまま使わないでください

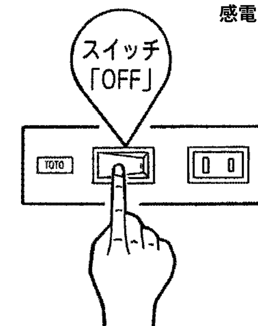


コード発熱・火災のおそれがあります。



ランプ交換やお手入れの際には、必ず電源スイッチを切ってください

感電するおそれがあります。



コンセントの差込み口にちりやほこりを付着させたまま使用しないでください

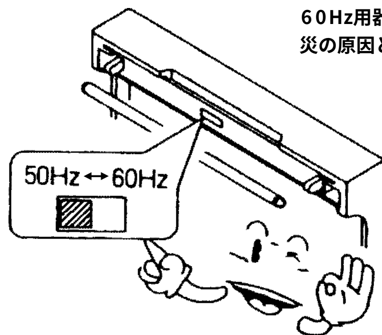


火災の原因となります。
乾いた布でよく拭いて、確実に差込んでください。



⚠ 警 告

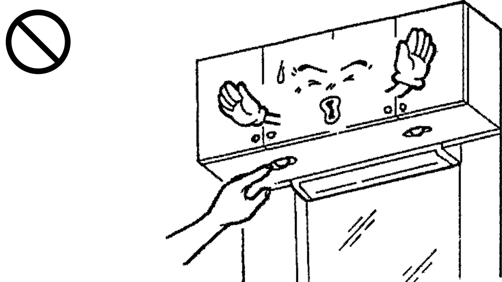
使用地域の周波数にあわせてください



60Hz用器具を50Hz地区で使用すると火災の原因となります。

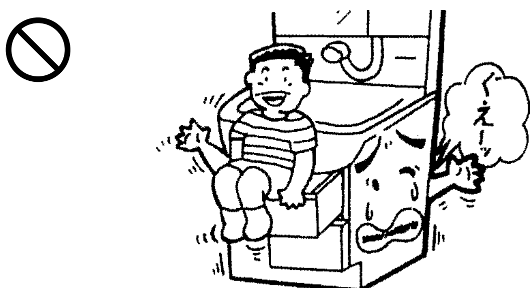
⚠ 注 意

ランプが切れたり、消灯した後すぐにはさわらないでください



やけどをするおそれがあります。

カウンターや引出し、扉、把手にぶらさがったり乗ったりしないでください



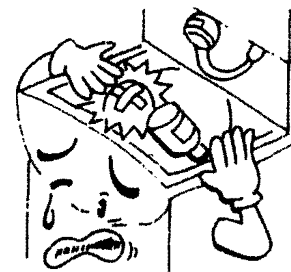
カウンターや引出し、扉、把手がはずれて、ケガの原因となります。

⚠ 注 意

洗面器に、かたい物をおとさないでください



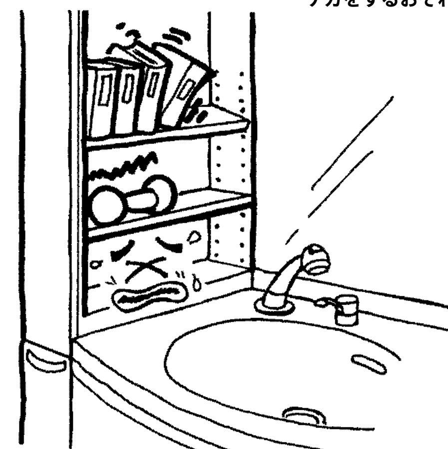
洗面器が破損してケガをしたり、漏水のため家財を汚す原因となります。
※化粧鏡の収納物取出し時は、特に注意してください。



棚ダボは正しく押し込み、棚には大量の書物等重いものはのせないでください



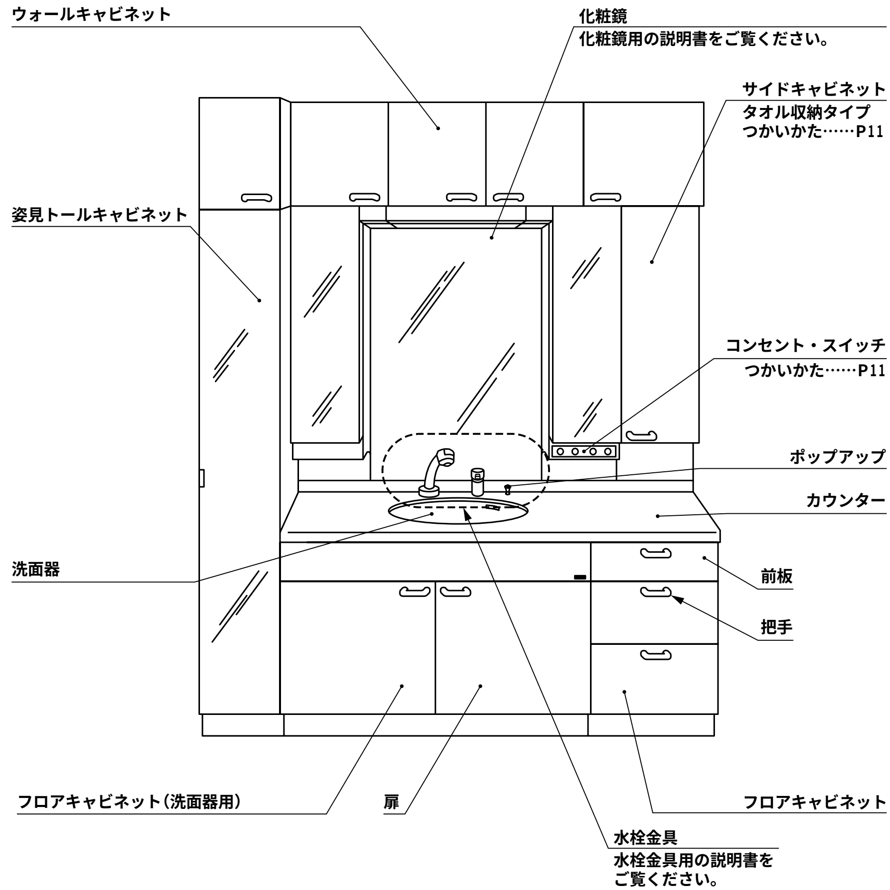
ケガをするおそれがあります。



凍結が予想される際は、配管の水抜き操作と水栓の水抜き操作を行ってください。（寒冷地型）

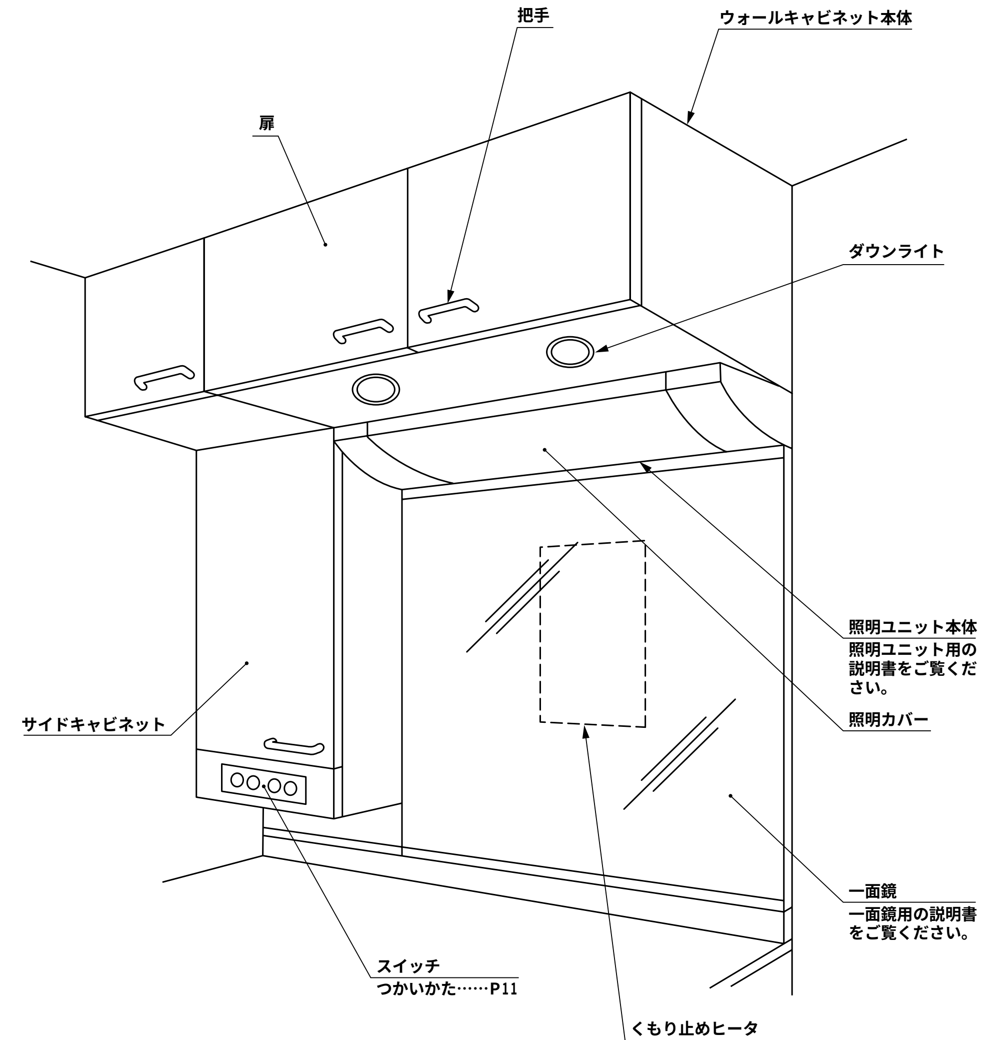
凍結破損で漏水するおそれがあります。水抜き操作方法は、P12『凍結予防のしかた』を参照してください。

各部のなまえ

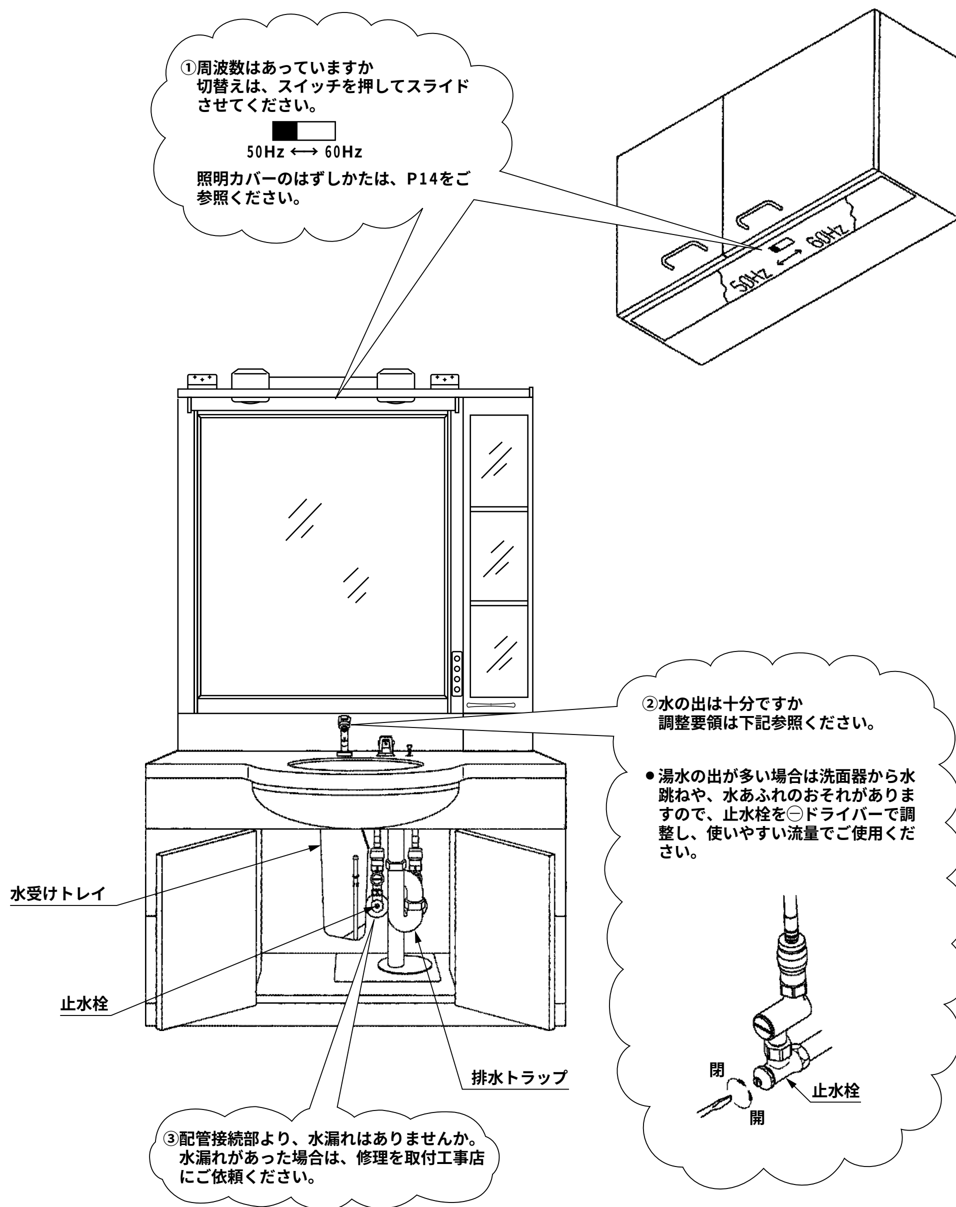


※図は、ML05（ストレート）タイプです。

照明ユニット・サイドキャビネット・ウォールキャビネット



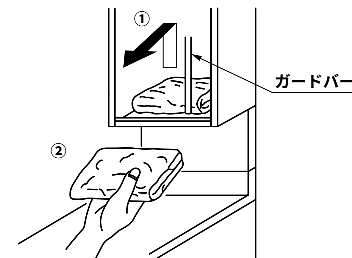
ご使用前に



つかいかた

タオルの収納のしかた

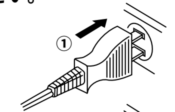
①ガードバーを上にあげて、手前に引いてください。
②タオルを収納してください。
③ガードバーを①と逆の手順で取付けてください。



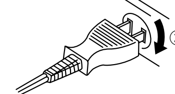
コンセントのつかいかた

● コンセントは回転式になっていますので、下記の手順でご使用ください。

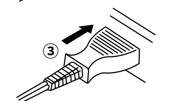
①軽く差し込む



②右に回す

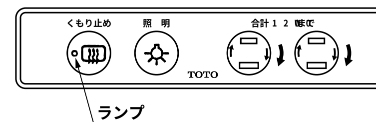


③奥まで差し込む

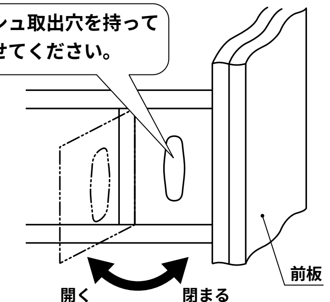


照明・くもり止めヒータのつかいかた

● スイッチボタンを押すとON、もう一度押すとOFFになります。
● くもり止めヒータは通電中は、ランプが点灯します。

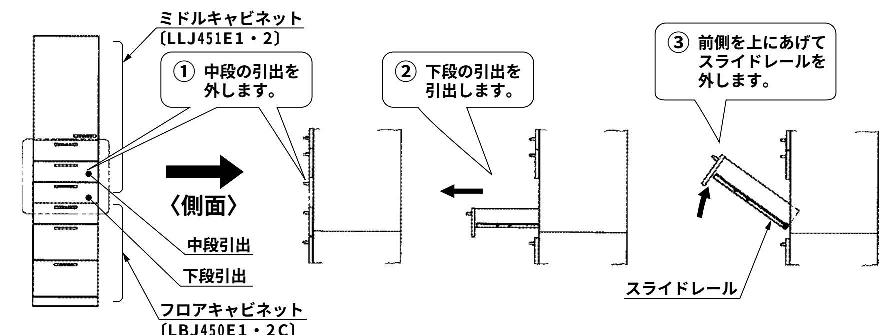


ティッシュボックスのつかいかた



ミドルキャビネット下段引出の着脱のしかた

※本図は引出の外しかたを示します。納めるときは、逆の手順で行ってください。



凍結予防のしかた

〈寒冷地仕様の場合〉

●凍結のおそれがある場合は、別途凍結防止工事を行い次の処置をしてください。
（凍結防止工事については、お求めの販売店又は工事店にご相談ください。）

〈樹脂製排水トラップ〉 ②水抜コック 受皿	①水栓金具の水抜きについては水栓金具の取扱説明書をご参照ください。 ②水受けの容器を置き、樹脂製排水トラップの水抜コックを開けてください。 ※水抜き後は、必ず水抜コックを確実に締めてください。

お手入れのしかた

いつまでも美しさを保つために、日頃からこまめにお手入れをしてください。

洗面器 キャビネット オプション類 排水金具	●製品についた汚れ（プラスチック部分の静電気による黒い汚れを含む）は、ぬれた布をかたくしぼってふき取ってください。 その後、水を湿らせた布に少量の中性洗剤をつけてふき上げ、最後にからぶきしてください。 ●シンナー・ベンジンなどの溶剤やクレンザー及びナイロンたわし、トイレ・バス・タイル用洗剤・塩素系洗剤は、表面を侵したり傷をつけたりしますので使用しないでください。 ●日々のご使用により排水管内の内面に汚れ等が付着し、流れが悪くなることがあります。時々、市販の排水管洗浄剤にてお手入れしてください。 ※洗浄剤のご使用方法については洗浄剤の使用説明書をご参照ください。
マーブライトカウンター	●つや出しワックスを布につけてみがくと一層光沢が得られます。
水受けトレイ （シャンプータイプのみ）	●水受けトレイの中に水がたまっていないか定期的に点検してください。たまっていたら排水ホースを手前にたおして水受けトレイ内の水を排水してください。 注）水抜きするときは受皿を準備してください。 水受けトレイ　排水ホース　受皿

〈ヘアキャッチャーの掃除〉

■ヘアキャッチャー付きの場合

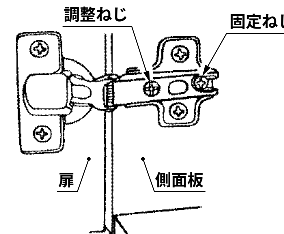
●ヘアキャッチャーがつまると水の流れが悪くなりますので、ときどき次の要領で掃除してください。

1. ヘアキャッチャーを取り出してください。（ヘアキャッチャー）
2. ヘアキャッチャーにつまったごみをブラシなどで取除いてください。

〈扉の調整方法〉

●キャビネットの扉が長年の使用でずれたときは、丁番で調整してください。

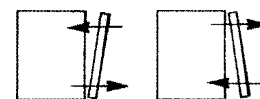
■各部の名称

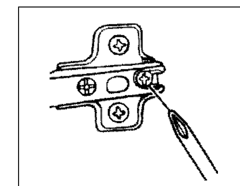


■扉の調整方法

①扉の前後調整

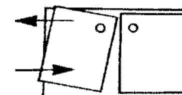
固定ねじをゆるめて前後調整した後、固定ねじを締めてください。



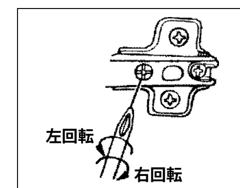


②扉の左右調整

調整ねじを回して、左右の傾きを調整してください。



図のような場合
上は左回し
下は右回し



●調整後は、固定ねじにゆるみがないか確認してください。

⚠ 注 意

調整後固定ねじをしっかり締めつけてゆるみがないことを確認してください。
締めつけていない場合は、扉がはずれるおそれがあります。

〈蛍光ランプの交換〉

●照明カバーをはずし、指定の蛍光ランプと交換してください。

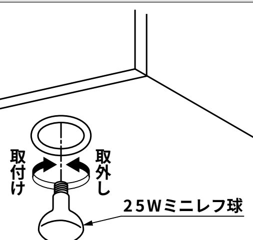
（注）交換する時は、必ず照明スイッチを切り、ランプが高温でないことを確認してから行ってください。

■蛍光ランプ・電球の種類

製品名称	製品品番	蛍光ランプ	電　　球
ダウンライトボード	LHJ1350N LHJ1800N	—	メーカー名：ナショナル 品　　名：LR100V25・S（ミニレフ電球） ワット数：25W
カクテルボード	LHJ1351N LHJ1801N	ワット数：20W ※3波長形昼白色	
ウォールキャビネット（ダウンライト組込タイプ）	LWJ750EH LWJ800EH LWJ850EH LWJ900EH LWJ1000EH LWJ1200EH	—	
ウォールキャビネット（蛍光灯組込タイプ）	LWJ750EYH LWJ800EYH LWJ850EYH LWJ900EYH LWJ1000EYH	ワット数：20W ※3波長形昼白色	—
	LWJ1200EYH	ワット数：15W ※3波長形昼白色	

■電球の取外しかた

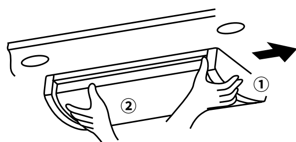
ダウンライトボード及びダウンライト組込ウォールキャビネット



■照明カバーの着脱方法

カクテルボードの場合

サイドキャップ①とカバー②を同時に矢印の方向へ引くように外してください。
カバーを取付ける時は逆の手順で取付けてください。

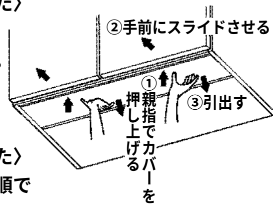


ウォールキャビネット（蛍光灯組込タイプ）の場合

※必ず両手で行ってください。

〈カバーのはずしかた〉
①②③の手順ではずしてください。

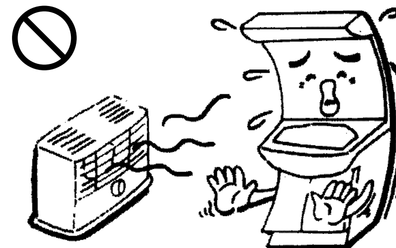
〈カバーの取付けかた〉
はずしかたの逆手順で付けてください。



使用上の注意

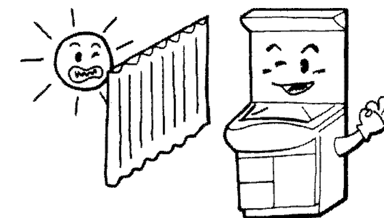
1．洗面器・キャビネット

ストーブなどを近づけないでください



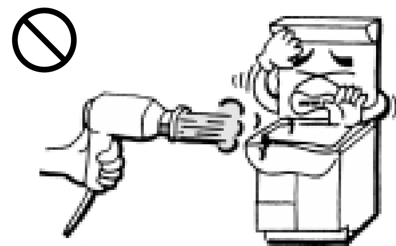
変色・変形するおそれがあります。

直射日光にさらされる場合は必ずカーテンなどでさえぎってください



変色するおそれがあります。

ヘアドライヤーの熱風を直接あてないでください



変色・変形するおそれがあります。

冷たい洗面器に、急に熱湯を注がないでください



洗面器の破損の原因となります。
水を少しためてから注いでください。

鏡・ガラスに固い物をぶつけないでください

鏡・ガラスが破損するおそれがあります。



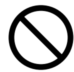
キャビネットに水をかけないでください

木質で出来ていますので表面材のはがれや木部変形の原因となります。
水がかかった場合は、すぐにふきとってください。



2．マーブライトカウンター

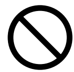
キャビネットの下に水などをこぼさないでください


こぼした時は、すぐにふきとってください。



木質でできていますので表面材のはがれや木部変形の原因となります。

カウンターに薬液をこぼさないでください


付着した時は、すぐにふきとってください。



放置したままですと表面が変色するおそれがあります。

カウンターに、かたい物をおとさないでください




カウンターの破損の原因となります。

カウンターの上に火のついたタバコなどを置かないでください




変色のおそれがあります。

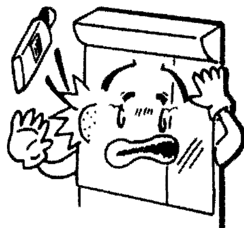
3．化粧鏡

鏡に冷水や熱湯をかけないでください




漏電・鏡の破損の原因となります。

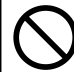
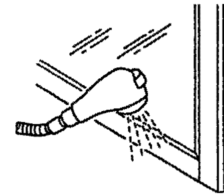
鏡に、かたいものをぶつけないでください

鏡の破損の原因となります。

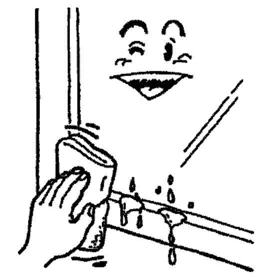
3．化粧鏡

木部に水や湯をかけないでください

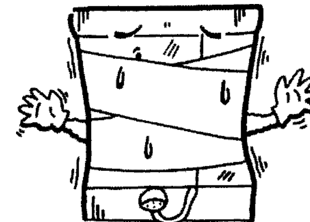
木部が変色・変形するおそれがあります。

使用後の水滴はふきとってください



木部が変色・変形するおそれがあります。

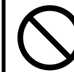
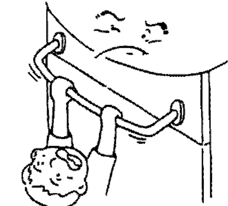
くもり止めヒータ使用中は鏡面をタオルなどでおおわないでください

発熱・鏡の破損の原因となります。

4．オプション

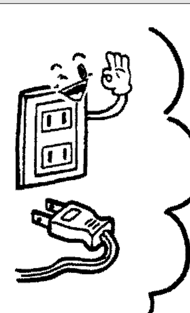
タオルバーに重いものをさげたり、ぶらさがったりしないでください

破損の原因となります。

5．その他

旅行などで長期間使わないときは必ず電源プラグを抜いてください また直結配線の場合は、必ず元電源を切ってください




地震など万一の場合に災害を防ぐことができます。

故障したときは

●故障したときの修理は、取付工事店又は東陶メンテナンス(株)にご依頼ください。
なお、ご不明の場合は、説明書裏面のフリーダイヤルで、商品についてのお問合せは「お客様相談室」修理部品の購入については「TOTOパーツセンター」へお問合せください。

〈修理を依頼される前に〉

●水栓金具に関することは、水栓金具に同梱の取扱説明書をご参照ください。

補修部品の供給期間について

製造中止後の補修用性能部品(製品の性能維持に不可欠な部品で、使用期間中に取替えの必要が発生する可能性の大きいもの：パッキンなど)の供給期間は10年です。



保　証　書

本書は、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。お取付日から下記期間中、故障が発生した場合は本書をご提示の上、お取付店に修理をご依頼ください。
尚、水栓金具については、専用の保証書がありますので別途提示ください。

お客様	おなまえ	様
	おところ〒	
お取付店名	〒　Tel	㊞
お取付日	年　月　日	

品　番	LBJ150～1200型 LMJ750～1200K1H型 LYJ300～303型 LLJ150～451型 LWJ150～1200型 LTJ300型，LFJ150～1200型 LNJ600～1100型 LHJ1350～1801型 (水栓金具を除く)
保証期間	お取付日から2ヵ年

★お客様へ
この保証書をお受け取りになるときに、お取付年月日、お取付店名、扱者印が記入してあることを確認してください。保証書は再発行いたしませんので紛失されないよう大切に保存してください。

＜無料修理規定＞

1. 取扱説明書、本体張付ラベル等の注意書にしたがった正常な使用状態で故障した場合には、表記の期間無料修理いたします。
2. 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は、お取付店にご依頼の上、出張修理に際して本書をご提示ください。
3. ご転居の場合は事前にお取付店にご相談ください。
4. ご贈答品等で本保証書に記入してあるお取付店に修理がご依頼できない場合には、お客様相談室にご相談ください。
5. 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
   ㋑使用上の不注意、過失による不具合及び不当な修理や改造による故障及び損傷。
   ㋺お取付後の移設等に起因する故障及び損傷。
   ㋩火災・地震・水害・落雷・凍結・その他の天災地変、公害やガス害(硫化水素ガス)、塩害異常電圧による故障及び損傷。
   ㊁指定以外の電源(電圧・周波数)の使用による故障及び損傷。
   ㋭一般家庭用以外(例えば車輌・船舶への搭載)に使用された場合の故障及び損傷。
   ㋬砂やごみかみによる不具合及びパッキン等消耗品の損傷。
   ㋣電球等消耗部品の交換。
   ㋠施工上の不注意、過失による場合。
   ㋷本書の提示がない場合。
   ㋦本書にお客様名、お取付店名、お取付日の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合。
6. 本書は日本国内においてのみ有効です。
7. 本書は再発行しませんので紛失しないよう大切に保存してください。

サービス記録

年　月　日	サービス内容	担当者

※この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、TOTO「お客様相談室」又は「東陶メンテナンス(株)」へお問合せください。

東陶機器株式会社
〒802-8601 北九州市小倉北区中島2丁目1番1号　TEL093(951)2111